

平成 24 年度 事業計画

自 平成 24 年 4 月 01 日

至 平成 25 年 3 月 31 日

1. 助成事業

(1) 医学研究助成

(事業趣旨)

団体及び個人が実施している研究に対して積極的に助成することにより、研究の着実な成果を見だし、認知症の問題・課題の解決を図る。

(応募方法)

所定の申請書に必要事項を記入し、書留郵便にて財団宛郵送

(応募資格)

認知症の研究にあたっている大阪府域の大学、研究所、医療機関、保健施設等に属している者。(但し、弊財団で前年度に助成を受けられた方は応募不可)

(公募時期)

平成 24 年 5 月 1 日～同月 31 日 (予定)

(助成対象研究)

- (a) 認知症疾患の臨床的研究
 - (b) 認知症疾患の発症危険因子に関する研究
 - (c) 認知症疾患の病因に関する研究
 - (d) 認知症疾患の病態に関する研究
 - (e) 認知症疾患の方の介護、看護技術に関する研究
 - (f) 認知症疾患の方の地域ケア、処遇に関する研究
- ただし、臨床的研究に限る。

(助成期間)

単年度を原則とする。

(助成金総額)

300 万円

(助成金額)

1 件につき 100 万円を限度とする。

(選考方法)

4 名の選考委員による評点を集計した数値をもとに選考する。ただし、選考委員は所属を同じくする研究機関からの応募者がいた場合、その採点には加わらないものとする。

(選考結果及び助成事業の実績)

当法人のホームページで公表

(2) 海外派遣助成

(事業趣旨)

海外の認知症研究者との研究交流をはかることによって、当該分野における研究レベル

の向上を企図する。

(助成種別)

1. 国際学会での研究発表のための海外出張
2. 海外の大学、学術研究機関における研究、交流、研修等

※毎年5月～翌年4月までに海外出張等の渡航予定のものを対象とする。

(公募時期)

(応募資格)

(助成対象研究)

(助成期間)

(選考方法)

(選考結果及び助成事業の実績)

上記6項目は医学研究助成に同じ

(助成金額)

2件40万円

(3) 年報の発行

助成対象者から研究成果の報告を求め、当財団で編纂し発行する。

配布先は関係する大阪府内の医療機関や研究機関、行政機関などとする。

2. 普及啓発事業

○ 講演会の主催

(内容)

認知症疾患に関する予防、早期治療法及び介護法等の普及啓発を目的とし講演会を開催する。

(対象者・人数)

一般府民。300～350名

(会場候補)

千里ライフサイエンスセンター

(募集方法)

大阪府内の行政機関を通じて、関連施設へポスターやチラシを配布し告知。また当財団のホームページでも案内し申込を受付ける。

(参加費)

無料

(講師等)

認知症を専門に研究する大学教授、医師、関係団体の専門家（報酬一律7万円）

以上